

会員各位

令和8年4月5日
南林間西南自治会
会長 大川幹雄

令和7年度通常総会の開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

自治会規約第23条に基づき、下記のとおり通常総会を開催することとなりました。
万障お繰り合わせのうえご出席いただきますようご案内申し上げます。

3月1日付回覧にてご案内の通り、議案書一式及び本書面下記の出席届/委任状をお届け致します。

つきましては、出席届と委任状の併用紙を切り取りの上、4月12日までに新組長(令和8年度)へご提出いただきますようお願い申し上げます。 以上

記

- 日時：令和8年4月19日（日） ・受付 午前9時30分から午前10時まで
・開会 10時から（11時30分終了予定）
- 場所：大和市コミュニティセンター南林間会館 集会室（2階）
- 議案：
第1号議案 令和7年度南林間西南自治会 事業報告及び収支決算報告・監査報告
第2号議案 令和8年度自治会役員（案）
第3号議案 令和8年度南林間西南自治会 事業計画及び予算（案）
- その他 ①自転車駐輪場あり、駐車場なし ②スリッパ・下足袋持参願います。
なお、会場には多数の来場者が予想されますが、マスク等はご自身の判断でお願いします。

キリトリ

<出席届と委任状の併用紙>

- 出席される方は、出席届に○を付けて住所・氏名を記入して提出して下さい。また出席の方で、本議案書にご質問のある方はその質問の要旨を裏面にご記入ください。
- 委任状を提出される方は、下記通常総会議長宛委任状をご確認・ご承認の上、委任状に○を付けて住所・氏名を記入して提出して下さい。

委任状

南林間西南自治会 通常総会議長 殿

私は、令和7年度南林間西南自治会通常総会の議事、議案に関する一切の権限を議長に委任します。

1. 出席届

2. 委任状

令和8年 4月 ____日

大和市 南林間・西鶴間 ____丁目 ____番 ____号 ____第 ____地区 ____組

（どちらかを囲む）

会員氏名 _____

（ 会員 →4/12 新組長 →4/15 地区長 →4/16 総務部長 ）

このQRコードをスマートフォンで読み込むことにより
西南自治会のホームページを見ることができます。
ぜひご覧ください。



○当日出席でご質問のある方は下記にその質問の要旨をご記入ください。

質 問

事業報告

1. 事業の概要

これまでの自治会活動はコロナ禍の影響を少なからず受けていたが、本年度は会員生活第一を合言葉の一つひとつを以前並みに戻すことに努め、役員の総力を結集並びに会員の皆様のご理解、ご支援を得て取組み、自治会活動並びに連合会行事参加等も一応の成果を収める事が出来ました。

課題である、各活動に当たり会員に広くお知らせをする広報の充実に努めました、役員の高齢化や担い手の減少についてはスタッフ不足(自治会活動経験不足も)の面もありましたが、会員並びに地域の協力団体からのご支援をいただきましたこと、推進に当たり役員の熱い思いと全員が連帯することで取組むことが出来ました。

永年の課題である、役委員並びに活動協力者不足につき、協力要請の面談や広報に努めましたが、不足状況の改善には至らず、現在の人員で活動の為、会館内の環境整備に努め、活動の効率を高めました。

(主なイベント)

月	事業名	場所・規模など
4月	令和7年度組長会	防災パーク内集会室
4月	自治会通常総会	コミセン南林間会館
4月	街並み清掃	毎月末、道路・公園清掃
5月	(再開)高齢者の外出支援の「せいなんサロン」	奇数月年間6回、毎回40名ほど参加
8月	子ども映画会	南林間1号公園、来場者約100名
8月	秋まつり	南林間1号公園、来場者約800名
9月	敬老の日家庭訪問	福祉部、約600家庭
9月	自治会防災訓練	防災パーク(天候不良の為中止)
10月	連合会体育祭	林間小学校、自治会から160名参加
10月	南林間文化祭	南林間駅西口広場(天候不良の為中止)
10月	(新)ハロウィン	自治会館ほか2団体、子ども250名
11月	陶芸教室	防災パーク内集会室、参加70名
11月	ふれあい広場	南林間小、射的、ゲーム参加250名
1月	消防出初式	引地台公園、消防第6&7分団ほか
1月	どんど焼き	南林間1号公園、来場者約400名
2月	連合会情報交換会	コミセン南林間会館、自治会から13名
2月	連合会主催防災訓練	南林間中央公園(天候不良の為中止)
2月	陶芸教室(二回目)	防災パーク内集会室、参加60名

(主な事業)

	事業名	場所・規模など
1	西鶴間小学校学童の通学見守り	登下校は毎日、下校は月曜日
2	夜間徒歩による防犯パトロール	月 2 回
3	青色防犯パトロールカー巡回	月 1 1 回運行
4	リサイクルステーション維持管理	主に B 資源、月 2 回
5	PTA 校外委員を窓口子ども活動費	7 月に支援
6	老人会第一西南クラブ支援	7 月に支援
7	ラジオ体操愛好会への支援	ラジオ等備品実費支援
8	会員家庭の葬儀優待対応	年間 6 件
9	会員の困りごと対応	都度
10	慶弔対応 (2 月まで)	慶事(誕生祝い) 9 件、弔事 3 3 件
11	自治会入退会対応 (2 月まで)	入会 3 8 件、退会 2 1 件
12	自治会館、防災パーク集会室管理	都度
13	のりあいバス運行支援	毎日定時定ルート運行
14	四役会・役員会・地区長会	毎月 1 回
15	各部隊、自主防災会	それぞれ開催
16	スマホセミナー	1 回、参加 2 1 名 初級編
17	防犯交通部安全教室(会員参加)	1 回、参加 2 5 名 交通安全対策
18	福祉部員勉強会	1 回、参加 2 6 名、認知症予防
19	ホームページの自治会情報開示	都度

これらの独自事業のほかに、大和市はじめ地域団体と連携、会員の暮らしに寄与できるよう取組んで参りました。

2. 自主防災会（重点事業【災害への備え】）

今年度の自主防災会は一昨年より取り組んでいた組織及び規約の見直しを一時棚上げとし、迫り来る実災害への対応を優先させるべく、一時休止となっていた防災訓練の実施を優先課題に取り組みました。

- ① 自主防災組織の明確化、役割分担については一時ペンディングとしました。ただ代りに防災訓練を実施すべく計画したが、当日天候不良で実施出来ませんでした。
- ② 自主防災会管理の備蓄品はローテーション(1/4 ずつの)分を購入した。余剰品はどんど焼き時に会員に配布しました。
- ③ 今期は防災用資器材チェックまで至らなかった。ただ、所有発電機 4 台中の 1 台が故障したため、大和市の補助金を利用し追加購入しました。
- ④ トランシーバについては情報機器として携帯の普及もあり、適正な利用方法の検討に至りませんでした。

3. 地区長会及び各部隊所管の主な事業

(1) 地区長会

地区長会を計8回実施し、各地区の世帯数状況、リサイクルステーションの課題整理、各種イベントの実行委員長を担当いたしました。

- ① 年度初めに新組長会（計画3回、実施1回）を開催し、組長の役割を伝えるとともに、組長ファイルの刷新を行いました。
- ② 年会費（同時に各種募金）を組長の協力のもと集金し、会計へ納金いたしました。
- ③ 毎月の入退会、訃報、誕生等、会員情報を管理するとともに、必要に応じて慶弔見舞金をお届けいたしました。
- ④ 地区内自治会未加入者及び新規転入者に対する積極的自治会加入促進を実施しました。
- ⑤ 9/13に自主防災訓練へ参加活動を予定しておりましたが、雨天中止となりました。
- ⑥ リサイクルステーションの廃止、管理者の退任、夜中の持ち込み問題への対応等各地区にて、他部門と協力し柔軟かつ積極的に対応しました。
- ⑦ 老朽化やフォーマットが統一化されていない組長（役員等含む）プレートの刷新検討を行い購入しました。

(2) 総務部

総務・広報・防災の3班体制で、各部・隊・地区と連携し活動を進めました。また、部会を計9回開催し、部員のコミュニケーションを図り、秋まつりやどんど焼き等、ほぼすべての行事の事務方として参加しました。

- ① 9/13日に自主防災会の防災訓練を予定したが天候不良で中止となりました。ただ、ノウハウはかなり醸成出来たので来年につなげたい。
- ② 総会、役員会等会議の準備・記録を実施しました。
- ③ 会員名簿の維持管理は内容がほぼ個人情報のため、かかわる人員と作業スキルに制限があり、実施に至らなかった。ただし役員内ではかなり共通認識が出来てきたので、次年度の課題として一歩踏み出せそうです。
- ④ 会館等の管理運営はほぼ支障なく行えました。
- ⑤ 自治会保有財産の維持管理はまず自治会館ロフトの整理と椅子・机等の整理入替から進めました。
- ⑥ 昨年同様“回覧等配布物管理”を実施、この中で独自の広報誌を3回配布、“ホームページ充実”としては回覧物の掲載を始めました。
- ⑦ 8/2日子ども映画会、11/20日スマホ教室を実施しました。
- ⑧ イベント時の受付・庶務業務はほぼ支障なく行えました。

(3) 環境部

清潔で、気持ち良く、住みよい街づくりを目指して活動しました。

- ① 「街並み清掃」再開に向け、年間予定を提示し PR を図り、10 月の雨天中止以外は、予定通り実施することができました。また、地域内道路に加え、公園内清掃を適時実施し、範囲を広げた街並みの美化に努めました。
- ② リサイクルステーションへの啓発看板は、管理者を通じて随時掲示を行いマナー向上に努めました。また、カラス除けネットは5箇所を設置し、プラごみの散乱防止に努めました。リサイクルステーション管理者意見交換会を6年振りに開催し、問題・課題を共有しました。「資源回収物小委員会」を発足させ、管理活動費増額等の課題に取り組むことができました。
- ③ 5月の「清掃の日」は近隣単位で実施し、11月「美化推進月間」には街並み清掃を実施しました。

(4) 福祉部

ご高齢の方との関わりを推進しました。

- ① 75歳以上の方への敬老祝い(敬老祝い品贈呈届)を実施しました。贈呈先リストを、1地区～7地区委員の皆さんで作成。お届けは地区委員、部員で行い、地区長にもお手伝い頂きました。リストは、今後地区長管理にて地区委員と共有を目指します。
- ② 車椅子を貸し出しました。令和7年は1件。所有数は現在2台。
- ③ 各種イベント(体育祭・文化祭・ふれあい広場・どんど焼き等)に参加・協力しました。体育祭2名(応援部員複数)、文化祭は中止、ふれあい広場2名。どんど焼きは、1/9に17名、1/10に22名が参加協力しました。
- ④ 部員の“福祉・医療・介護”の知識向上を図る勉強会を実施しました。「今日からみんなで認知症予防」と題した勉強会に26名参加。講師は、原和徳氏(みどり野リハビリテーション病院)にお願いしました。
- ⑤ 高齢の方の外出、交流の場として「せいなんサロン」を再開しました。奇数月の最終金曜日午前から開催、これまで6回開催、1回当たり40名程の会員の参加でした。
- ⑥ 赤い羽根募金、歳末助け合い共同募金に、役員4名で参加しました。
- ⑦ 子ども向け事業として、ハロウィンイベントを初めて実施。地元三団体の共催、自治会では、防犯交通部・文体部・福祉部が運営、子どもさん、ご家族延250名が参加しました。

(5) 文教体育部

文化・教養に親しみ、会員の体力づくりに協力しました。

- ① 楽しいレクリエーション事業の企画・開催(陶芸教室など)しました。
- ② 秋まつりでは、西鶴間小校外委員さんと協力してお楽しみコーナーを担当しました。
- ③ 南林間自治会連合会及び南林間地区体育振興会と連携し、体育祭に参加しました。
- ④ どんど焼きで餅つきを行い、地域の絆づくりを進めました。
- ⑤ ハロウィンイベントを子ども向け事業として始めました。

(6) 防犯交通部

安全・安心な街づくりを推進しました。

- ① 通常防犯パトロール「児童の登校時（月曜日～金曜日）・下校時（月曜日）、夜間防犯パトロール（毎月第2・4火曜日）」を実施しました。
- ② 夏季及び年末特別防犯パトロール「夏季（3回）・年末（2回）」を実施しました。
- ③ 防犯交通意識の高揚対応「防犯交通安全教室開催、交通安全対策」9月に開催、参加者25名がありました。
- ④ 防犯灯・防犯幟の維持管理「防犯灯（新規に1基・調整1ヶ所・球切れ4ヶ所）。「防犯幟について破損箇所都度交換」を実施しました。
- ⑤ 市・警察と連携し、危険な場所の改善（個通標識、傷んだ道路、陥没道路の改修対策）住民から依頼を受けて大和市へ「陥没3ヶ所」にアスファルトで埋めるよう依頼をしました。

(7) 青色防犯パトロール隊

青色防犯パトロール車を運行して、防犯・交通安全を推進しました。

- ① 青色回転防犯灯装備車（青パト車）を使用して運行予定表通り、（月に昼1回、夜10回）を巡回実施しました。
- ② 青パト車を使用して自治会イベントの広報アナウンス活動は新規車両の更新と重なり活動が出来ませんでした。
- ③ 現在の車両は16年目を迎えたことから大和市の補助金を受給でき予定通り新規車両の買い替えが出来ました。
- ④ 運転者の安全教育を予定通り令和7年7月23日（水）に大和警察署より講師をお招きし、実施することが出来ました。（参加者は24名）

4. 各種行事の開催（地域の親睦・交流を図ります）

防災訓練を除き、各種行事を多くの会員（地域の方々）の参加をいただき、賑わいの中、開催することができました。詳しくは西南自治会ホームページ（下記QRコードより参照できます）をご覧ください）

① 秋まつり（令和7年8月23日）

例年以上の猛暑日にもかかわらず、多くの皆さまにご来場いただき、各模擬店も行列が絶えず盛況な秋まつりを開催することができました。



② 防災訓練（令和7年9月13日）

コロナ禍でしばらく実施されていなかった、全会員対象の防災訓練を計画したが、当日が天候不良で実施できなかった。

③どんど焼き(令和8年1月10日)

会員の皆様からお預かりしましたお札、しめ縄、正月飾り等を、つつがなくお焚き上げすることができました。



5. 地域団体との連携

大和市、自治会連絡協議会、南林間自治会連合会、民生委員・児童委員、南林間地区社会福祉協議会、小学校・PTA、地域の各種活動団体、福祉活動団体等との連携を図り、地域活動の更なる充実に努めました。

特に本年は、地域内の介護施設との連携に努め、行事等での協賛、連動をいただきました。

6. 運営体制の充実等

自治会は、組長を始めとして多くの会員並びに役委員等のご理解とご協力で運営されています、一人でも多くの会員に参加していただけるよう運営・連携体制に努め、特に広報面での充実に努め、運営の基盤ともいべき収入の確保に努めました。

- ①自治会活動の見直しと役委員負担の軽減に努めました。
- ②自治会内各組織（地区長会、各部等）間の連携、協力の推進をしました。
- ③役員及び委員に関わる定数の充足に努めました、結果は不十分なところがあります。
- ④自治会加入促進による会費収入の確保に努めました。
- ⑤資源分別回収促進に伴う収入の確保に努めました。

以上

令和7年度 会計決算報告書

令和7年4月1日～令和8年3月30日(単位:円)

収入の部					支出の部(左欄からの続き)					
項目	本年度予算	決算	予算比	摘要	項目	本年度予算	決算	予算比	摘要	
前年度繰越金	6,392,759	6,392,759	0		負担金及び	1,718,000	1,683,460	-34,540	下記内訳とおり	
会費	6,669,000	6,683,804	14,804		補助金	980,000	980,000	0	連合負担金	
自治会運営補助金	680,800	687,250	6,450	市業務委託費他	内訳	0	0	0	連合加入金	
資源回収報奨金	2,950,000	2,932,810	-17,190	市資源回収金、RS管理費		50,000	45,620	-4,380	自治連負担金	
市補助金	304,000	333,770	29,770	集会所使用補助他		200,000	205,000	5,000	PTA校外補助	
行事収入	1,000,000	1,360,100	360,100	下記内訳とおり		80,000	80,000	0	ゆめクラブ補助	
内訳	1,000,000	1,360,100	360,100	西南秋祭り		288,000	288,000	0	大和市広報配付費他	
	0	0	0	南林間文化祭		120,000	84,840	-35,160	地域団体対策費(ハロウィン含む)	
訳	0	0	0	南林間ふれあい広場	行事費	2,410,000	2,709,854	299,854	下記内訳とおり	
	雑収入	30,000	255,144	225,144	利息、古パイプ椅子売却他	内訳	1,400,000	1,636,399	236,399	西南秋祭り
会館等積立金取崩	1,170,000	1,170,000	0	軽トラ積立金を取崩し		70,000	26,040	-43,960	南林間文化祭	
合計	19,196,559	19,815,637	619,078			70,000	50,734	-19,266	南林間ふれあい広場	
					訳	200,000	123,025	-76,975	連合体育祭	
						250,000	426,941	176,941	どんど焼き	
						420,000	446,715	26,715	敬老お祝い	
						各部活動費	1,416,000	1,065,247	-350,753	下記内訳とおり
					内訳		270,000	82,845	-187,155	地区長会
						内訳	60,000	56,625	-3,375	総務部
							156,000	84,238	-71,762	環境部
							98,000	99,789	1,789	福祉部
							251,000	195,915	-55,085	文教体育部
						訳	374,000	380,446	6,446	防犯交通部
					207,000		165,389	-41,611	青パト隊	
					雑費	100,000	84,400	-15,600	役員退任慰労金他	
					予備費	3,971,359	0	-3,971,359		
					合計	19,196,559	14,598,364	-4,598,195		
					会館等積立金の定期預金内訳(上段:本年度、下段:累計)					
					会館関係等積立金	軽トラ積立金	倉庫等積立金	秋祭り積立金	合計	
					950,000	70,000	180,000	0	1,200,000	
					23,700,000	70,000	2,160,000	300,000	26,230,000	
					銀行別の定期預金内訳					
					横浜銀行	郵貯銀行	きらばし銀行	りそな銀行	合計	
					0	11,660,000	8,520,000	6,050,000	26,230,000	
					右欄に続きます					

・現金残高

0 円

・前渡金未精算のもの

0 円

(注)令和7年度会計決算の主な留意点は、次の通りです。

1.収入の部

・登録後16年が経過した青色防犯パトロール車の買換えに伴い、軽トラ積立金より1,170千円の定期貯金を解約し、購入資金の一部に充当しました。

2.支出の部

(1)備品費

・役員と組長の表示板と秋祭り提灯を購入しました。また、自治会館内の環境整備として、老朽化したパイプ椅子とテーブルを更新しました。

(2)車両費

・青色防犯パトロール車の買換え費用は1,780千円。車両価格の高騰と従来車の装備品の載せ替え不可のため約300千円の予算超過となりました。

(3)行事費(秋祭り、どんど焼き)

・多くの参加者を見込んだことに加え、食・資材の高騰もあり予算を超過しました。当日は見込みを上回る多数の方にご参加いただきました。

【決算報告 積立金補足説明】

積立金の目的について

南林間西南自治会では、会員の方からいただいた自治会費の一部を活用し、以下の4つの積立金を設けています。

1. 会館積立金

現在の自治会館は2008年に建設されました。敷地が50㎡と手狭なため、小規模な会合には対応できますが、役員会（約40名）や大規模な部会などは外部の施設を使用しています。

役員会は地区内の公共施設「防災パーク集会室」を利用していますが、利用には「会合用途の制限」や「2ヶ月前の申し込み締切」などの不便さがあるのが現状です。

今後、市との協議のなかでさらなる改善を求めています。使い勝手は大きく変わらず、より多くの自治会員の皆様や地域団体が活動できる拠点を確保するための資金として積み立てています。

市の補助金も見込んでいますが、毎年経費削減に努め、できる限りの自主資金を積み立てています。

2. 軽トラ積立金

青色防犯パトロール隊発足から16年使用の車両を令和7年度に更新、本年度からの軽トラ積立金としては次の算式で次回更新に備えます。

将来の車両価格を想定することは困難なので現在の調達価格を、車両の耐用年数を元に、その年間で均等積立としました。

3. 倉庫等積立金

現在、自治会備品および自主防災資機材の保管には、公園内に設置した5台の中古コンテナ倉庫を使用、いずれも中古品のため、雨漏りや破損などの突発的なトラブルが起こる可能性があります。

今後、より安全で耐久性のある防災倉庫の導入を検討しており、その更新費用として積み立てています。

4. 秋祭り積立金

秋祭りが悪天候などの影響で赤字になった場合に備えた積立金です。

令和7年度 各種寄付金報告書

寄付先	日本赤十字		社協		赤い羽根	
項目	ご寄付のあった 世帯数	金額	ご寄付のあった 世帯数	金額	ご寄付のあった 世帯数	金額
合計	1,438	714,600	1,436	430,800	1,419	420,800

以上の通り、令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)の会計・収支決算をご報告します。

令和8年3月31日

南林間西南自治会

会長 大川 幹雄



会計 岡田 繁子



会計 島田 一洋



令和7年度の事業及び、会計に関する監査を行ったところ、事業の執行及び会計処理は正確かつ適切であることを認めます。

令和8年3月31日

監事 今井 俊三



監事 須藤 洋三



第2号議案

令和8年度 役員の選出 (案)

会長、副会長、会計、監事、候補者(◎)

職名	氏名	摘要
会 長	大川 幹雄 4地区	再任(1期2年目)
副 会 長	町田 範子 7地区	再任(3期2年目、第七副地区長兼任)
副 会 長	酒井 博行 3地区	再任(2期2年目、総務部長兼任)
副 会 長	渡辺 貞雄 7地区	再任(1期2年目、防犯交通部長兼任)
副 会 長	竹内 修一 4地区	◎新任(第四地区長兼任)
会 計	岡田 繁子 3地区	再任(2期2年目)
会 計	島田 一洋 3地区	再任(2期2年目)
監 事	今井 俊三 3地区	再任(2期2年目)
監 事	須藤 洋三 6地区	再任(1期2年目)

地区長(地域担当)、候補者

職名	氏名	摘要
第 一 地 区	佐生 昇 1地区	再任(3期2年目)
第 二 地 区	三武 俊夫 2地区	再任(1期2年目)
第 三 地 区	佐藤 卓治 3地区	再任(1期2年目)
第 四 地 区	竹内 修一 4地区	再任(3期2年目)
第 五 地 区	佐治 賢 5地区	再任(3期2年目)
第 六 地 区	橋爪 秀夫 6地区	再任(3期2年目)
第 七 地 区	伊藤 健一 7地区	再任(2期2年目)

部長、隊長(事業担当)、候補者(◎)

職名	氏名	摘要
総 務 部	酒井 博行 3地区	再任(3期2年目)
環 境 部	辻 秋広 3地区	再任(1期2年目)
福 祉 部	大山 ミネ子 3地区	再任(1期2年目)
文教体育部	橘田 清志 6地区	◎新任
防犯交通部	渡辺 貞雄 7地区	◎新任
青色防犯パトロール隊	竹内 幸久 2地区	再任(2期2年目)

事業計画

1. 基本方針

自治会活動を通じまして、地域の皆さまが安心して暮らせるよう生活環境を維持、また、人と人との交流が深まって、「地域がもっと住みよいまち」になっていくことを目指します。

時代の変化を読み、会員に広くご参加いただくための広報の充実、並びに役員の高齢化や担い手不足への対応に取り組めます。これについては他での成功例として聞き及ぶ、広報については回覧に加えて SNS の採用とホームページの活用、並びに役員の高齢化や担い手不足人材面では地域の若い世代に活動にご参加願うにはどうしたら良いかに取り組めます。

各事業計画については、お住まいの皆様の年代を考え、高齢者や子どもさんへの対応に引き続き取り組むこと、現役世代や若いご家族向けには各活動や行事にご参加いただける様に内容と広報について工夫をいたします。

会員の皆様のご支援、ご参加を宜しくお願い申し上げます。

2. 重点事業

(1) [災害への備え]について

これまでの取り組みが現在の自主防災会の規約と組織分けが 2200 世帯のわが自治会に照らして現実的でないとの議論に時間を取られ、会員連携の十分な防災に備えての活動には至らなかったと反省、最近、各地で自然災害があり被災者生活が地域のチカラで維持できたとの報道もあり、次年度にむけ当面行うべきことを絞り込むことを市関係課と協議・検討を行ってきました。

最近の首都直下地震への備えの検討では、首都で生活をする各人の取り組むべきこととして
①地震による揺れから身を守り、生活維持のため各人が備えること

耐震化、家具固定、「最低3日間、推奨1週間」の水・食料等の備蓄等

②遅れて発生する市街地火災からの適切な避難

火災を認知して避難行動を開始するのではなく「火を見ず早めの避難」を心掛ける。

最近の各地での自然災害では、国や県の「公助」は4～7日後になることが伝えられ、それまでを各人の日頃の備え「自助」と地域での備えや助け合い「共助」に頼った報道ではあり、首都直下地震への備えではこの点が強調されています。本年度は、生活者への啓蒙活動、自治会として当面行う内容を絞り込み、一つひとつ実践に心掛けます。

(2) [世代別を意識しての活動]について

活動に当たり、会員とのひとくくりではなく、世代に分けてのメリハリの効いた活動に努めます、会員ご参加の行事として、前年度注力の子ども向け事業 子ども映画会、連合会体育祭、ハロウィンを開催します。

高齢者向け事業には前年度大盛況の高齢者の外出支援の地区社協協働の“せいなんサロン”、高齢者の見守り活動の“敬老の日 75 歳以上家庭訪問”、“スマホセミナー(初心者向け)”、高齢者支援に当たる福祉部員の高齢者対応の研修会を実施します。

現役世代、若い世代への取組として、自治会活動や行事の内容や広報にあたり、世代を意識しての検討に努めます。

(3) 会員生活の[安全・安心、生活環境の活動]について

その 1：安全活動につとめます

会員の生活が平穏に過ごせるよう、地域を挙げて防犯・交通安全に取り組む街として、現在まであまり目立った犯罪・事故・学童の事故等は防げております。

定期的な“防犯・交通安全パトロール”として会員の参加も頂く青パト車によるパトロールを毎月 11 運行、歩行による夜間の防犯パトロール車を月 2 回、登下校の見守り活動は毎日行っておりますが、会員のご参加で更なる内容充実に努めます。

その 2：生活環境、資源物回収につとめます

会員の日常生活で欠かせない環境面ですが、関係者のご苦勞で資源物回収が出来ていましたが、ここへ来てリサイクルステーションの「設置場所と管理者等」で現状維持困難との箇所がいくつか出ており、あくまで利用する地域ごと解決するとの原則で、地道に利用者が持ち回り等でお願いをしていただきたいとの訴えを繰り返して、引き続き現在の態勢維持に努めます。

現在の回収システムは課題が多いと、南林間自治会連合会を通じての市との話では、平成 3 年スタートの現在の自治会関与の資源物集団回収は課題があると認め、藤沢市の住民宅個別回収に移行を検討との方向はあるものの、回収経費並びに回収後の分別作業場所等の負担が現在の市財政では見通しが立て難いとの報告であり、引き続き現在の回収システム維持に努めたい。

ステーション管理者待遇の 15 年以上据置につき昨年に検討した。現在の活動者からは地元への貢献であり金額ではないとの意向を伺いますが、さすがに永年据置が過ぎると考え、本年 4 月分から同じく薄謝ですが、多少の上乗せおこない、ご苦勞いただくことにささやかなお礼と致します。

その 3：街並み、公園清掃活動につとめます

しばらく休止状態であった道路・公園等の街並み清掃活動では、会員からの募集も行い体制が出来たとして昨年 4 月から毎月末実施で再開した、これできれいな街づくりが出来ております。

最近の課題は地域内の 13 ヶ所の公園の清掃活動です。これまで主に老人会による公園愛護会が主に行ってきたが、後継者が少なくなり公園愛護会が廃止になる例も出てきた、公園により付近の個人で清掃活動を担う方もおられるが、いくつかで清掃が行き届かない公園も出始めた。きれいな街の象徴であり、地域のチカラをどの様に結集するか検討に努めたい。

(4) 会員の[交流、楽しむ場づくり]として行事の開催につとめます

会員の交流並びに楽しむ場と考え、各行事では自治会役員並びに関係者の奉仕で会員に楽しんでいただける開催をしており、これまでそれぞれに実行委員会を設け、熱心な役員並びに支援者に恵まれ、最新の会員意見をくみ取りながら西南らしさの新たな取組も加え、決定した内容が皆様のご期待に相応しく各行事とも多くの会員ご参加で盛況を見た。

本年は各行事での前年の反省事項を検討して、更に会員の皆様に楽しんでいただけるよう工夫致します。

行事でも最も大きな秋まつりは、最近の夏季高気温の影響を受け、会員の健康・安全第一を考え、加えてコーナーでの販売価格への意見、会場が狭く昨年の最後には参加者が道路まではみ出したことなどにつき、開催時期も含め現在の時間帯、やり方で良いのかを検討します。

どんど焼きでも地域の皆様の支援をいただき、地域のチカラを集めての内容に努めたい。

連合会体育祭について、一昨年の当自治会の参加者不足との反省から、昨年は広報に努め、早い段階での地域内参加者工作等で多くのご参加を頂いた、本年度は参加しての喜びを感じていただけるよう取組みたい。

(5) 自治会活動の出来る会場の拡充につとめます

自治会館は事務所程度の狭隘な施設であり、殆どの室内活動は主に防災パーク内集会室、補完としてコミュニティセンターで行っております。主に使用の防災パーク内集会室は使用申込が2ヶ月前であり、管理も厳しく、もろもろの活動に少なからず支障が出ております。

自治会活動の将来を見据え、「防災パーク内集会室の使用条件の緩和」「新たな活動センター建設構想の取りまとめ」に取り掛かりたい。

(開催を検討中の主なイベント)

月	事業名	場所・担当など
4月	令和8年度組長会	コミセン南林間会館
4月	自治会通常総会	コミセン南林間会館
4月	街並み清掃	毎月末、道路・公園清掃
5月	高齢者外出支援「せいなんサロン」	奇数月年間6回
6月	自治会防災訓練	防災パーク
8月	子ども映画会	南林間1号公園
9月	敬老の日家庭訪問	福祉部
10月	秋まつり	南林間1号公園
10月	南林間文化祭	南林間駅西口広場
10月	ハロウィン	自治会館ほか2団体の予定
11月	連合会体育祭	南林間小学校
11月	陶芸教室（時期は仮案）	防災パーク内集会室
12月	ふれあい広場（時期は仮案）	林間小

1 月	消防出初式	引地台公園、消防第 6 & 7 分団ほか
1 月	どんど焼き	南林間 1 号公園
2 月	連合会情報交換会	コミセン南林間会館
2 月	陶芸教室(時期は仮案)	防災パーク内集会室

3. 自主防災会

災害への備えをアピールします。

- ① 防災訓練を実施します。
- ② 「災害の備え」として【常備品:保存食(1,000食分)、保存水(300L)】の備蓄品のローテーション更新を行います。
- ③ 各班の防災用資機材チェックを行います。
- ④ 災害時はまず自助が大事、自助の方法を提案し、広報していきます。

4. 地区長会及び各部所管の主な事業

地区長会及び各部では、上記「1. 基本方針」のもと、次のとおり事業を実施します。事業の実施内容や時期は例年同様であり、一つひとつの内容については今後ホームページ並びに回覧等での広報に努めます。

- (1) 地区長会：7つの地区が一致団結・協力し地域を支え、各地区内組長及び会員と共に問題・課題に積極的に対応して参ります。また、秋まつり、どんど焼きの実行委員長を担当し、地域住民が楽しめるイベントの企画運営を行います。
 - ① 年度初めに「組長会」を開催し、組長の役割説明と意見交換会を実施します。
 - ② 会計と連携し、各組長と「自治会費・募金及び寄付金」の集金を行います
 - ③ 各地区単位で会員管理を行い、入会・退会・慶弔見舞の対応を行います。
 - ④ 地区内自治会未加入者及び新規転入者に対する積極的自治会加入促進を行います。
 - ⑤ 自主防災会活動に積極的に参加し、災害に備えます。
 - ⑥ 環境部と連携し、リサイクルステーションの管理・運営の問題解決を行います。
 - ⑦ 福祉部地区委員、民生児童委員で各地区の避難行動要支援者の支援体制の手順と支援を行います。
- (2) 総務部：縁の下の方力持ちとして自治会の骨格を支えます。
 - ① 自主防災会をサポートして、会員向けの防災イベントに参画します。
 - ② 総会その他会議及び各種催事の準備・記録を行います。
 - ③ 会員名簿の管理方針を決定し、これに沿った名簿を順次作成します。
 - ④ 自治会館の管理運営と防災パーク集会室の利用管理を実施します。
 - ⑤ 自治会保有財産の維持管理を行います。
 - ⑥ 広報活動“回覧等配布物管理”と“ホームページ充実”を実施します。
 - ⑦ スマホ教室等の会員向けイベントを検討します。

⑧ 各種イベント時の受付や庶務を担当、スムーズなイベント運営を目指します。

⑨ 各部と協力し、新しいイベントの創設を目指したい。

(3) 環境部：清潔で、気持ち良く、住みよい街づくりを目指して活動します。

① 「街並み清掃」を行う。8月と12月を除き、毎月最終日曜日に実施。

② 資源リサイクル分別回収とマナー向上の促進及びリサイクルステーションの管理と整備を行います。

③ 大和市クリーンキャンペーンへ参加します。5/31「清掃の日」は近隣者単位で個別に実施。11月「美化推進月間」には11/29「街並み清掃」を実施。

④ 自治会行事に積極的に協力します。

(4) 福祉部：ご高齢の方との関わりを推進します。

① 75歳以上の方への敬老祝い(敬老祝い品贈呈)を実施します。

② 車椅子を貸し出します。

③ 各種イベント(体育祭・文化祭・ふれあい広場・どんど焼き等)に参加協力します。

④ 部員の”福祉・医療・介護”の知識向上を図る勉強会を実施します。

⑤ 高齢の方の外出、交流の場として、老人会と合同の「せいなんサロン」を実施します。

(5) 文教体育部：文化・教養に親しみ、会員の体力づくりに協力します。

① 楽しいレクリエーション事業の企画・開催(陶芸教室・映画会など)します。

② 秋まつりでは、お楽しみコーナーを担当します。

③ 南林間自治会連合会及び南林間地区体育振興会と連携し体育祭に参加します。

④ どんど焼きでは餅つきを行い、地域の絆づくりを進めます。

⑤ ハロウィンイベントを子ども向け事業として進めます。

(6) 防犯交通部：安全・安全な街づくりを推進します。

① 通常防犯パトロール(児童の登下校時、夜間)を実施します。

② 夏季及び年末特別防犯パトロールを実施します。

③ 防犯交通意識の高揚対応をします。(防犯交通安全教室の開催、交通安全対策)

④ 防犯灯・防犯幟の維持管理をします。

⑤ 市・警察と連携し、危険な場所の改善をします(交通標識、傷んだ道路、陥没道路の改修対策)

(7) 青色防犯パトロール隊：青色防犯パトロール車を運行、防犯・交通安全を推進します。

① 青色回転防犯灯装着車(青パト車)を使用して昼夜域内を巡回します。

② 青パト車による自治会イベントのアナウンス活動を都度行います。

- ③ 運転者の安全運転教育を行います。（パトロール実施者証取得、運転免許証の保有確認）
- ④ 複数年参加して頂けるような環境づくりに推し進めます。

5. 各種行事の開催等

地域の皆様に、「住んで良かった、これからも住み続けたい」と思っただけけるようなふるさとづくりの一環として、毎年恒例の「秋まつり」及び「どんど焼き」、並びにその他ご家族誰もが楽しんでもいただけるイベント等を開催します。
また、体育祭、文化祭及びふれあい広場等の南林間地区全体の行事については、皆様とともに積極的に参加します。

「主な行事の予定案」

秋まつり	10月 3日(土)	南林間地区自治会が同日開催
南林間文化祭	10月25日(日)	
連合会体育祭	11月 8日(日)	
南林間ふれあい広場	開催日未定	
どんど焼き	1月 9日(土)	

6. 地域団体等との連携

大和市、自治会連絡協議会、南林間自治会連合会、民生児童委員、南林間地区社会福祉協議会、小学校・PTA、地域の各種活動団体、福祉活動団体等との連携を図り、地域活動の更なる充実に努めます。

前年に引き続き、地域内の介護施設、諸団体に手を広げて連携に努め、行事等での協賛、連動をいただきます。

7. 運営体制の充実等

自治会は、組長を始めとして多くの会員並びに役委員等のご理解とご協力で運営されています、一人でも多くの会員に参加していただけるよう運営・連携体制に努め、特に広報面での充実に努め、運営の基盤ともいべき収入の確保に努めます。

- ① 自治会活動の見直しと役委員負担の軽減に努めます。
- ② 自治会内各組織（地区長会、各部等）間の連携、協力の推進をします。
- ③ 役員改選の年であり役員及び委員に関わる定数の充足に努めます。
- ④ 自治会加入促進による会費収入の確保に努めます。
- ⑤ 資源分別回収促進に伴う収入の確保に努めます。

以上

令和8年度予算(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

収 入 の 部					支出の部(左欄からの続き)				
項 目	本年度予算	前年度実績	増/減	摘 要	項 目	本年度予算	前年度実績	増/減	摘 要
前年度繰越金	5,217,273	6,392,759	-1,175,486		負担金及び	1,712,500	1,683,460	29,040	下記内訳とおり
会 費	6,681,000	6,683,804	-2,804	2227世帯見込み	補助金	982,000	980,000	2,000	連合負担金
自治会運営補助金	680,800	687,250	-6,450	市業務委託費、他	内	50,000	0	50,000	県消防操法訓練大会の出場支援
資源回収報奨金	2,850,000	2,932,810	-82,810	市資源回収金	内	50,000	45,620	4,380	自治連負担金
市補助金	44,000	333,770	-289,770	集会所使用補助他	内	200,000	205,000	-5,000	地域こども活動支援
行事収入	1,200,000	1,360,100	-160,100	下記内訳とおり	内	80,000	80,000	0	ゆめクラブ補助
内	1,200,000	1,360,100	-160,100	西南秋祭り	訳	288,000	288,000	0	広報配布費
	0	0	0	南林間文化祭	内	62,500	84,840	-22,340	地域活動費
訳	0	0	0	南林間ふれあい広場	行事費	2,750,000	2,709,854	40,146	下記内訳とおり
雑収入	30,000	255,144	-225,144	利息他	内	1,650,000	1,636,399	13,601	西南秋祭り
会館等積立金取崩	0	1,170,000	-1,170,000		内	30,000	26,040	3,960	南林間文化祭
合 計	16,703,073	19,815,637	-3,112,564		内	60,000	50,734	9,266	南林間ふれあい広場
					内	150,000	123,025	26,975	連合体育祭
					訳	350,000	426,941	-76,941	どんど焼き
					訳	420,000	446,715	-26,715	敬老お祝い
					内	90,000	0	90,000	ハロウィン
					各部活動費	1,157,000	1,065,247	91,753	下記内訳とおり
					内	58,300	82,845	-24,545	地区長会
					訳	40,000	56,625	-16,625	総務部
					内	145,000	84,238	60,762	環境部
					訳	102,000	99,789	2,211	福祉部
					内	267,000	195,915	71,085	文教体育部
					訳	365,000	380,446	-15,446	防犯交通部
					内	179,700	165,389	14,311	青パト隊
					雑 費	100,000	84,400	15,600	役員退任慰労金他
					予 備 費	4,088,773	5,217,273	-1,128,500	実績は前年度繰越金に相当
					合 計	16,703,073	19,815,637	-3,112,564	
					(1段:本年度、2段:前年度累計、3段:取崩額、4段:本年度累計)				
					会館関係等積立	軽トラ積立	倉庫他積立	秋祭り積立	合 計
					950,000	120,000	130,000	0	1,200,000
					23,700,000	70,000	2,160,000	300,000	26,230,000
					0	0	0	0	0
					24,650,000	190,000	2,290,000	300,000	27,430,000

(注)令和8年度予算の主な変更点・留意点は、次の通りです。

1.収入の部

(1)市補助金

・昨年度に実施した青パト車購入に伴う補助がなくなる等の事由により、約300千円の減額となります。

2.支出の部

2.1 本部費

(1)資源回収費

・リサイクルステーション管理者にお支払いする管理者手当を月3,000円から3,800円に増額します。(年換算:お一人36,000円→45,600円)

2.2 負担金及び補助金

(1)県消防操法訓練大会の出場支援

南林間三丁目を拠点とする大和市消防団第6分団が、令和8年度の神奈川県消防操法訓練大会に出場するにあたり、支援金を補助します。

2.3 行事費

・昨年度に新規に取り組み好評だった子供向けイベント「ハロウィン」の準備・運営費を「行事費」として新たに予算化します。

(参考資料)

令和8年度役委員等名簿(案)

令和8年4月19日予定

職 名	氏 名
会 長	大川 幹雄
副 会 長	酒井 博行
副 会 長	町田 範子
副 会 長	渡辺 貞雄
副 会 長	竹内 修一
会 計	岡田 繁子
会 計	島田 一洋
監 事	今井 俊三
監 事	須藤 洋三
顧 問	吉澤 護
第1地区長	佐生 昇
副地区長	柴原 彰二
副地区長	富田 博
第2地区長	三武 俊夫
副地区長	山本 京子
副地区長	竹内 幸久
副地区長	村越 登
第3地区長	佐藤 卓治
副地区長	岩崎 建治
副地区長	福崎 和夫
副地区長	原嶋 均
第4地区長	竹内 修一
副地区長	大豊 雄三
副地区長	倉島 健治
第5地区長	佐治 賢
副地区長	小野 秀樹
副地区長	篠澤 真紀子
第6地区長	橋爪 秀夫
副地区長	榊原 光信
副地区長	天野 珠美
第7地区長	伊藤 健一
副地区長	町田 範子

職 名	氏 名
総務部長	酒井 博行
副部長	鍋田 才明
副部長	第1地区副地区長
副部長	第2地区副地区長
副部長	第3地区副地区長
副部長	第4地区副地区長
副部長	第5地区副地区長
副部長	第6地区副地区長
副部長	第7地区副地区長
環境部部長	辻 秋広
副部長	間瀬 俊夫
福祉部長	大山 ミネ子
副部長	岩脇 正子
副部長	戸倉 喜久子
副部長	藤岡 雪枝
文教体育部長	橘田 清志
副部長	渋谷 和義
防犯交通部長	渡辺 貞雄
副部長	峯田 武
青色防犯パトロール隊隊長	竹内 幸久
副隊長	堀口 正美
副隊長	岩本 興市

役員選考委員会委員長	竹内 修一
副委員長	佐治 賢

自治会館管理者	大豊 雄三
---------	-------

相 談 役	町田 零二
-------	-------